

シンハラ語検定5級の試験形式とポイント

<5級>シンハラ語への入り口

- ・程度：初歩的なシンハラ語の理解。それを使って表現できる。
- ・主な場面想定：家庭、学校、地域、電話など
主な話題：家族、友達、学校、趣味、旅行、買い物、音楽、食事、天気、道案内、自己紹介など

・試験内容

- ①読む：初歩的な単文の構成と文意の理解、短い初歩的な対話の理解。
- ②聞く：初歩的な文の聞き分け、挨拶等日常的な応答表現の理解、数の聞き取り。
- ③文法：初歩的な日常表現の単文を構成するのに必要な文法的知識。

・試験形式

筆記：問題数 25 題。試験時間 25 分。満点スコア 425。

聞き取り：問題数 25 題、試験時間 20 分。満点スコア 425。

合格基準スコアは 419(ただし、各技能のバランスでの合否判定基準あり)

【筆記】

①適切な語句を選ぶ問題：15 問

4 つの単語選択肢から 1 つを選択。

前後の語句とのつながりに注意して、文の意味が通じるか判断する。

代名詞・疑問詞・動詞の形が主な問題対象。

②適切な会話表現を選ぶ問題：10 問

4 つの文選択肢から 1 つを選択。

会話の場面を想像しながら、会話の成り立ちを想像する。

疑問文への答え方、会話の定型表現が主な問題対象。

【聞き取り】

①会話を完成させる問題：10 問

イラストを見ながら文を聞き、その文に対する応答として最も相応しいものを 3 つから 1 つ選択。

疑問文への答え方の理解を確認。

②会話の内容を聞き取る問題：5 問

会話とその内容に関する質問を聞き、その答えを 4 つの選択肢から選択。

イラストはなし。

③イラストを見て適切な文を選ぶ問題：10 問

イラストを見ながら 3 つの文を聞き、その中からイラストの動作や状況を正しく表すものを選択。

時刻・曜日・値段など数字で表す表現、天気・職業・動作・場所を表す表現の理解の確認。